

無線 A P 等ネットワーク機器設定作業仕様書

1. 件名

無線 A P 等ネットワーク機器設定作業

2. 事業概要

本業務では無線 A P 等ネットワーク機器に対して、設定業務を実施する。

既存構成及び既存設定内容については発注者から提供する。

※本業務については機器の設置工事は含まないものとする。

3. 業務内容

3-1 アクセスポイント（AP）設定

- ・ 本調達により導入する PoE スイッチに接続する無線アクセスポイントについては、既存の AP の設定項目に準じた設定（SSID、VLAN、認証方式等）を事前調整の上、行うこと。
- ・ 必要に応じて、現地での設定確認の上、テスト接続を行うこと。

3-2 上位スイッチとの接続構成

- ・ PoE スイッチが接続される上位スイッチの接続ポートについては、既存構成と同様にトランクポートとして設定すること。
- ・ VLAN 等の変更が必要となる場合は、変更案（構成図・設計含む）を作成し、発注者の事前承認を得た上で反映すること。

3-3 既存ネットワークとの整合性確認

- ・ 本スイッチ導入により既存ネットワーク構成（IP アドレス設計、DHCP、VLAN、ルーティング等）に影響を与える可能性がある場合は、影響範囲を整理し、発注者と協議の上、必要な設定変更を実施すること。

3-4 成果物・報告

成果物としては、次のものを想定している。

- ① 作業計画書（課題管理表、体制図を含む）
- ② ネットワーク設定書（構成図、ネットワーク管理システムの設定内容を含む）
- ③ 作業完了報告書

4 実施体制

- ・ 本業務において委託を行う場合は事前に発注者の承諾を得ること
- ・ 本業務の実施にあたっては、遂行に必要な人数を確保し、役割分担を明確にした実施体制を整えること。また、組織として、適切な管理・バックアップ体制を整えること。欠員が生じた場合を想定した対応策を講じておくこと。
- ・ 発注者に対して作業担当者の氏名、所属部署、役職等を記載した実施体制図を提出すること。

5 情報管理体制

- ・ 本業務で知り得た一切の情報について、開示又は漏えいしてはならないものとする。ただし、担当部門の承諾を得た場合は、この限りではない。

6 協議

- ・ 本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、発注者との協議のうえ、その決定に従うものとする。